



げんき考房こまき

Vol. 13
2020. 4. 15

INDEX

* P1 令和2年度小牧市市民活動助成金のお知らせ

* P2 令和3年度に実施する協働提案事業の募集が始まりました

* P3 市民活動センターレポート／INFORMATION

* P4 まち×げんき×NOW！

令和2年度

小牧市市民活動助成金のお知らせ

受付期間
5月1日(金)
まで(必着)

小牧市では新しく市民活動を始めようとしている団体や現在行っている活動を活性化するための取り組みをしたい団体への助成や、他の団体と協力して取り組む事業などへの助成を行っています。

	団体助成		事業助成
	『はじめる』部門	『ひろげる』部門	『つなげる』部門
	市内で活動を始めようとしている団体や活動を始めて設立5年未満の団体の運営や活動に補助	市内で活動を継続し、団体の強化や会員の拡大、活動の活性化を目指す団体に補助	登録団体が実施するまたは登録団体と他組織(団体、企業など)が協働して実施する先駆性・創造性がある新たな事業経費を補助
助成金額	5万円(上限)	10万円(上限)	20万円(上限)
回数	1団体につき2回まで	1団体につき3回まで	1事業につき3回まで
補助率	100%	1回目:80%、2回目:70%、3回目:60%	
対象経費	団体の設立、活動準備、運営、具体的な市民活動に要する費用	団体の運営、組織強化、具体的な市民活動に要する費用	補助対象事業の実施に係る費用

【応募資格】『小牧市市民活動推進条例』に基づき、「市民活動団体」として登録していること。

【受付期間】5月1日(金)までに市民活動センターまで必要書類を持参してください。

※ 必ず事前にご相談ください。

◆ 詳しくは 支え合い協働推進課、東部・味岡・北里市民センター、ゆう友せいぶ、ふらっとみなみ、市公民館、まなび創造館などの市内公共施設、市民活動センターに設置してある応募要領をご覧ください(市ホームページ、市民活動センターホームページにも掲載)。市民活動助成金交付申請書は、応募要領の中にあります。

【相談・問合せ先】市民活動センター、支え合い協働推進課まで ※ 連絡先は次ページにあります。

昨年度の交付団体を紹介します

団体助成「はじめる」部門



岩崎山の歴史と文化交流会

岩崎山の歴史や文化の学びを通じて市民との交流と会員の増大を図る



ひよこの会

外国につながる子どもたちの学習支援インストラクターの養成

団体助成「ひろげる」部門



しきの会

PRリーフレットの作成とバリアフリーイベント企画



アレルギーっ子のつどい クリスマスローズ

アレルギーに関する研修会・ワークショップ・調理実習を行い、基礎知識を習得する

事業助成「つなげる」部門



南部地区ボランティア連絡会

高齢者の「地域親」事業



NPO法人にわたりの会

小牧市の外国人児童生徒学習支援事業



桃花台を考える会

桃花台の活性化事業



NPO法人ちえぶら

更年期ケアと乳がん検診で健康な女性を増やすプロジェクト



ファシリテーターの会

スキルアップと会員の増員



小牧市障害者団体連絡会

交流会により障害者を取り巻く課題等を共有しホームページや会報で市民向け発信する

令和3年度に実施する

協働提案事業の募集が始まりました

受付期間

5月25日(月)まで(必着)

小牧市では、平成24年度から「協働提案事業化制度」をスタートし、市民（市民活動団体）と行政が、協働で取り組むべき地域課題等を提案し、解決に向けて協働で事業を実施しています。

提案事業のタイプは、行政が事業の協働相手を募集する行政提案型「はばたき」と、市民（市民活動団体）が行政との協働事業を提案する市民提案型「きらめき」があります。



協働マン

■行政提案型「はばたき」

No. 1	【提案事業名】史跡小牧山清掃事業
提案課	小牧山課（76-1623）
事業概要	小牧山内にある案内・解説看板等の清掃、史跡公園内のゴミ拾い、休憩施設・土壘断面展示施設の清掃を、市民・市民活動団体が行うことで、郷土愛の醸成を図るとともに、地元の誇りに繋げる。
No. 2	【提案事業名】交通安全教室の実施、啓発事業
提案課	市民安全課（76-1137）
事業概要	交通安全教室は市と警察署で実施しているが、要望に応えた実施が難しい場合がある。市や警察署にかわって市民活動団体が実施することで、要望に応えられ、啓発の機会を増やすことができ、交通事故のない安全な生活環境作りに寄与する。
No. 3	【提案事業名】「一箱古本市」の開催事業
提案課	図書館（73-9951）
事業概要	「一箱古本市」とは、各地の商店街や図書館で開催されているもので、出店者（市民）がミカン箱一箱分程度の古本を持ち寄り、適当な価格で販売するものである。 新図書館において、市民活動団体との協働により開催し、中心市街地への経済効果や図書館活動の活性化に寄与する。

■市民提案型「きらめき」

市民活動団体から提案する、地域や社会での課題の解決や、地域の活性化につながる協働事業を募集します。

【応募資格】「小牧市市民活動推進条例」に基づく「市民活動団体」として登録している団体で、『まちを育む 市民と行政の協働ルールブック』に定める事項を遵守でき、提案事業の契約を有効に締結できる団体。

【受付期間】5月25日(月)（必着）までに、支え合い協働推進課（市役所本庁舎3階）または市民活動センターに、直接書類を持参してください。

※ 必ず事前にご相談ください。

※ 詳しくは、支え合い協働推進課、各市民センター、市民活動センターに設置してある募集要項をご覧ください。（市、市民活動センターのホームページにも掲載しています）

■市民活動助成金・協働提案事業に関する相談・問合せ先

◆市民活動センター（市公民館4階）

TEL 74-4011 休日：日・月曜日

E-mail komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp

◆支え合い協働推進課（市役所本庁舎3階）

TEL 76-1629 休日：土・日・祝日

E-mail kyodo@city.komaki.lg.jp

2月8日(土)

市民活動団体向け講座「伝わるチカラを身につけよう」

～心を動かすプレゼンテーション～を開催しました

どのようなプレゼンテーションを行えば自分たちの活動に共感し、伝えたいことが伝わるようにできるのか。戸成司朗氏（一般社団法人中部 SDGs 推進センター代表理事）を講師に招き「伝わるチカラを身につけよう」～心を動かすプレゼンテーション～講座を開催しました。プレゼンの基本として PARL の法則やパワーポイント作成の流れのほか、課題を明確に表すには、できるだけ定量的にわかりやすくインパクトがあるようにすること、また、聞いている人が自分と関係ないと感じたら興味なくなってしまうこと、熱く語るのではなく頭の中で情景をイメージしやすいようになど、大切なポイントを繰り返し丁寧に説明していただきました。

コミュニケーション力のコツをギュッと濃縮したとてもわかりやすい講座で、参加者から「プレゼンの基本が改めて理解できた」との感想がありました。

講座終了後 10 分ほどの SDGs についての話でも参加者のところをつかんでいました。



講座の様子



みなさん真剣です

1月25日(土)

2月 2日(日)

「知りたい！見たい！参加したい！」

市民活動団体による公開学習会を開催しました

小牧市市民活動センターが情報交換・交流の場所として、“市民の皆さんの身近な存在でありたい”、“センターを覗けば欲しい情報に出会えるような魅力ある場所でありたい” そんな思いを実現するために、今年度 3 回にわたり市民活動団体による「公開学習会」を開催しました。

第 2 回は入院中の子どもへの読み聞かせ活動を行っている「よみきかせ隊 “このゆびとまれ”」による実際に行っている絵本の読み聞かせと活動から印象に残った絵本の紹介、第 3 回は「パパママサポートあおぞら」による発達障がい理解講座の公開学習でした。

全 3 回とも、学習会終了後の交流会では活発な意見交換があり、その場で知り合った団体同士がその後、一緒に活動をするなど、情報交換の場にもなっていました。市民の方が市民活動を知るきっかけとして、また、団体同士の新たなつながりの場としても意味のある学習会となりました。

※第 1 回の公開学習会「ひよこの会」については 2019 年 7 月 15 日発行の vol. 10 に掲載。

第 2 回の読み聞かせ



第 3 回の交流会

「助成金について知ろう！」

～助成金交付団体からポイントを学ぼう～

講座中止について

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い 3 月 22 日(日)に予定していました講座は中止となりました。

助成金に関する相談等は、市民活動センター窓口にて個々に対応させていただきますのでお気軽にお越し下さい。





市民活動センタースタッフが
センターを飛び出して
市民活動の現場を
レポートします！

まち×げんき×NOW!

ひよこの会

にわとり式漢字インストラクター養成講座

ひよこの会が、昨年に引き続き「にわとり式漢字インストラクター養成講座 初級」を開催しました。講師は「にわとり式漢字学習法」を考案した NPO 法人にわたりの会の代表の丹羽典子さん。音の出る漢字カードやドリルを使って楽しく効率的に漢字を教える方法や子どもの発達・年齢に合わせた指導方法などを学び、先生役と生徒役になってのミニ授業体験も行いました。

「子どもに劣等感を持たせないように、ほめることが大切。チャンスは何度でもあるということを伝える」など経験に基づいたお話や「怒り方を教えて」の質問には「できれば怒らないほうがいい」と笑顔で答えていました。講座終了後には、早々と次回の申込みをする方もいらっしゃいました。

同会は平成30年に小牧小学校でボランティア活動をしている母親たちが集まって立ち上げました。外国につながる子どもたちに「にわとり式漢字学習法」を使って、漢字学習会を週1回開催しています。(12月7日(土))



▲講座の様子



▲漢字カードを使ってのミニ授業体験

《ひよこの会》

代表者/大島 美和

設立/2018年 会員数/5人

活動内容/外国につながる子ども達の日本語学習支援

愛林会

光ヶ丘中学校との協働作業

桃花台地区にある城山緑地と篠岡緑地を中心に、竹林の整備や環境保全活動を行っている愛林会は、光ヶ丘中学校と1年を通して『学校と地域の協働』をテーマとした総合学習も行っています。4月には外来植物のオオキンケイギクの駆除活動、5月に竹林整備の必要性や方法について学ぶ授業を行い、今回は城山緑地で竹林整備活動を実施しました。巨木の成長の妨げとなっている竹の切り出しと、枯れた竹の処理の二手に分かかれ、会員の指導に従って生徒たちはテキパキと動きます。

参加した生徒からは「地域の自然に対する意識が変わった。大切にしていきたいと思う」、引率の先生からは「教室では学べないことを地域の人から教わる大変貴重な経験です」との声が聞かれました。

代表の鳥居さんは「いつかこの授業をきっかけに担い手が育ってほしいと願っている」と期待を持って話していました。(12月4日(水))



▲竹の切り出しの様子



▲枯れた竹の処理の様子

《愛林会》

代表者/鳥居 郁夫

設立/2004年 会員数/22人

活動内容/地域の森づくり環境整備、地域交流事業への参加

編集後記 事務局職員となり3週間が経ちました。まだまだメモ帳片手に勉強の毎日です。今回の情報誌を作成するうえで、いままで何気なく読んでいた新聞や雑誌の見方が変わりました。雑誌に関しては教本代わりにと財布の紐がゆるんでしまいそうです。(い)

小牧市市民活動センター 〒485-0041 小牧市小牧二丁目 107 番地 市公民館内

TEL (0568) 74-4011 FAX (0568) 74-4070

E-mail komaki.npo-c@me.ccnw.ne.jp HP <http://komakici.jp/>

休館日 日・月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)